

平成21年12月

細島港外航客船入港に伴う船舶航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書概要

本委員会では、細島港工業港地区及び白浜地区への7万GT級外航客船の入出港及び係留の安全性について調査検討し、必要な安全対策をとりまとめた。

主な検討内容としては、各地区ごとにファストタイム操船シミュレーション手法により、船体に作用する風圧力等の外力影響を調査して入出港操船の安全性を検討するとともに、岸壁の防舷材吸収エネルギーを調査し、7万GT級外航客船の許容接岸速度等を検討した。

係留中の安全性については、OCIMFの計算手法を用いて安全に係留可能な条件を検討するとともに、望ましい係船索配置を提案した。

なお、検討結果については、特に工業港地区において今後も同外航客船を受け入れる計画があることから、港湾管理者が主体となって施設と安全管理体制をより一層充実・強化するよう提言した。

2 調査等概要

- (1) 調査概要
- (2) 外航客船入港計画の概要
- (3) 航行環境
- (4) 基礎検討
- (5) 入出港操船の検討
- (6) 係留の検討
- (7) 安全性に関するその他の検討
- (8) 総合評価
- (9) 航行安全対策